

## 普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)6月2日  
所属名：湖北農産普及課  
番号：G22005  
部門分類：150(野菜)  
発信者名：福永、改田、近藤、芦田

### アブラナ科野菜根こぶ病被害軽減技術の実証を開始！

当課では、今年度より、関係機関（JA、市、全農しが、農薬メーカー）と連携して、アブラナ科野菜の根こぶ病菌の菌密度低減が期待できる「おとり植物」の実証栽培に取り組んでいます。

湖北管内では、秋冬キャベツやブロッコリーの栽培が拡大していますが、一昨年からアブラナ科野菜の根こぶ病被害が顕著になっており、今後、更なる被害拡大が懸念されます。

そこで、おとり植物として、JA 北びわこ管内のキャベツ跡、JA レーク伊吹管内のブロッコリー跡のほ場に「エンバク」を播種し、土中の根こぶ病菌の密度やエンバクの生育状況を調査し、おとり植物の効果の確認を進めています。

今後は、エンバクの鋤き込み後に根こぶ病の菌密度や、発病状況と収量調査を行い、おとり植物の効果を実証していきます。



おとり植物の生育調査  
(JA 北びわこ管内キャベツ跡実証ほ場)



おとり植物検討会  
(JA レーク伊吹管内ブロッコリー跡実証ほ場)